

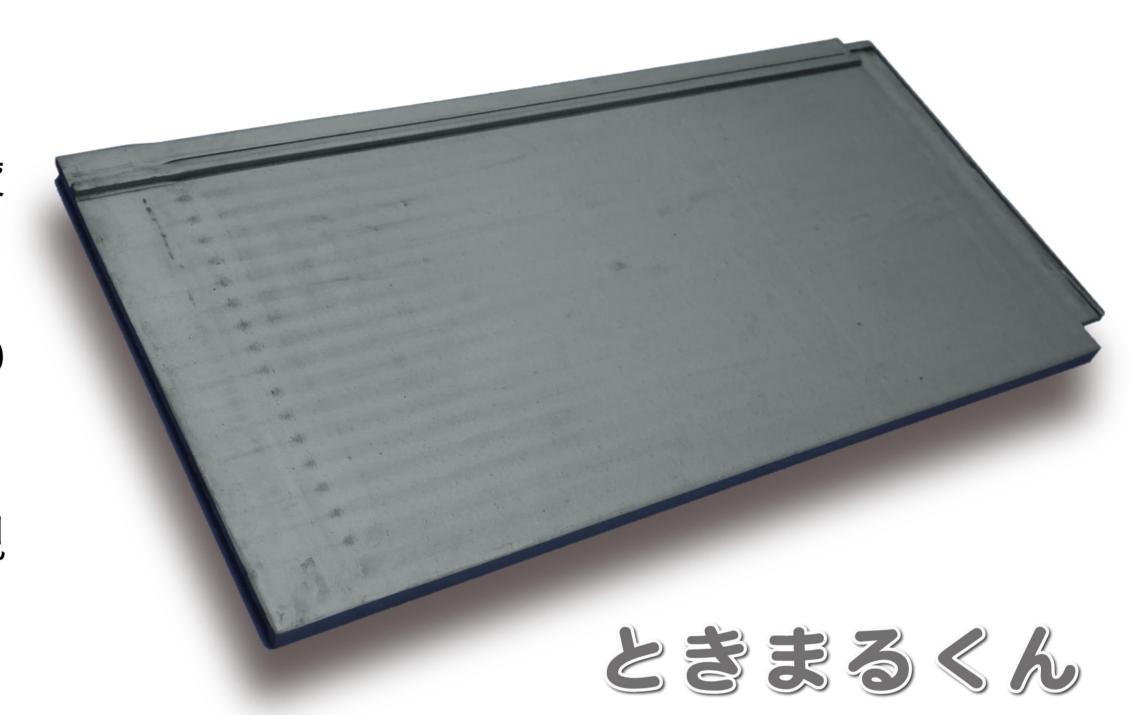
次世代陶板開発およびそのデザインプロジェクト 社会工学専攻。准教授、夏目、欣晃

01. 概要

建物とともに永く使われ続けるモノの提供

次世代陶板の開発およびデザインするプロジェクトです。要点は以下の通りです。

- (株)石川時鐵工所のコア技術を生かして、屋根瓦、窯業系サイディングの性能を凌 駕する建材である次世代陶板「ときまるくん」を開発中。
- 建材の性能、施工性の改良、意匠面の工夫などを通して、瓦文化を継承するもの づくりの追究。
- 新規事業の立案、製品のマネジメント・ブランディング、地域の産業+社会+景観 の持続的発展、を多角的にデザイン。

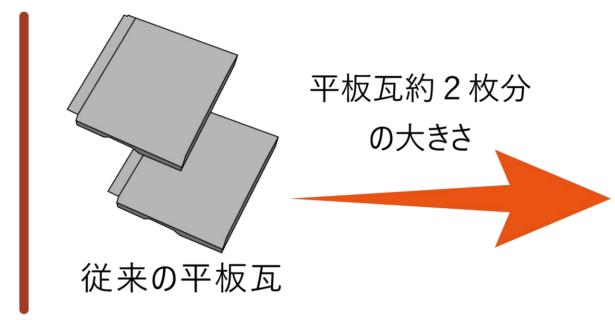


02. 特長



焼きもの 伝統文化 屋根材•壁材 現代の技術

まったく新しい セラミックボード 「ときまるくん」



600mm ときまるくん S = 1/3 焼成

約 18mm

15mm 287mm

バリューブリッジ

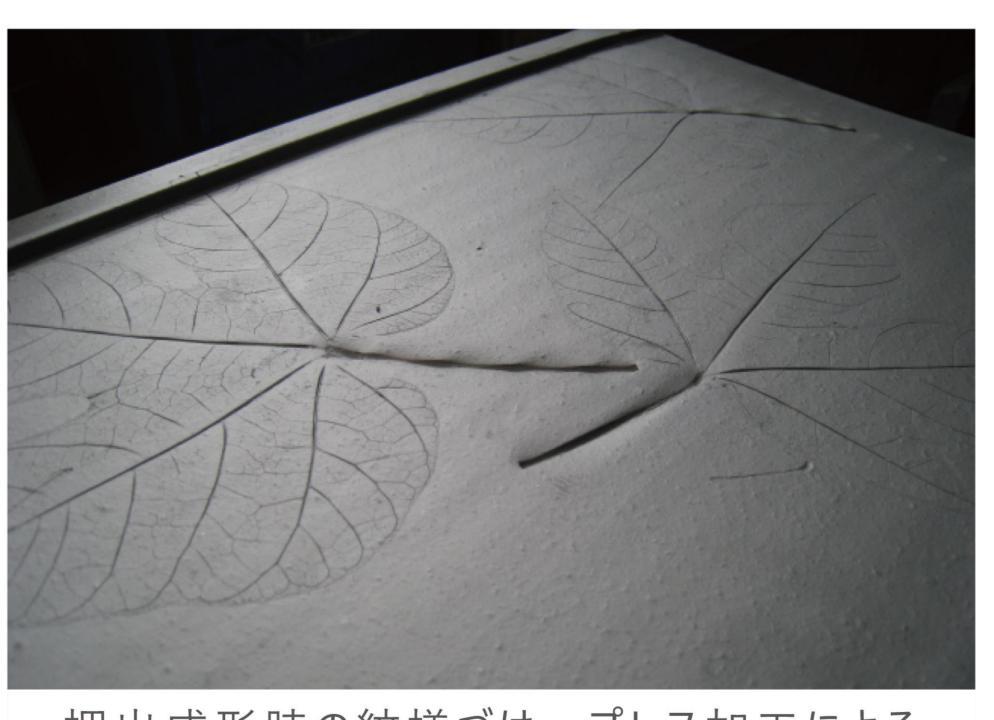
- 精度の高い製造技術
- 押出成形 ⇒ プレス 切断
- 現代建築に合う新しい意匠美(屋根面、壁面どちらにも使用可能)
- 焼きものならではのぬくもりと味わい(インテリア・中間領域のアクセントとしてデザイン性大)

03. 本技術が拓く心豊かな未来社会の姿

いぶしの伝統的な風合い、



表面に模様加工が可能



押出成形時の紋様づけ・プレス加工による 装飾的模様づけなどが可能

造形物・サインの盛りつけ装飾も可能

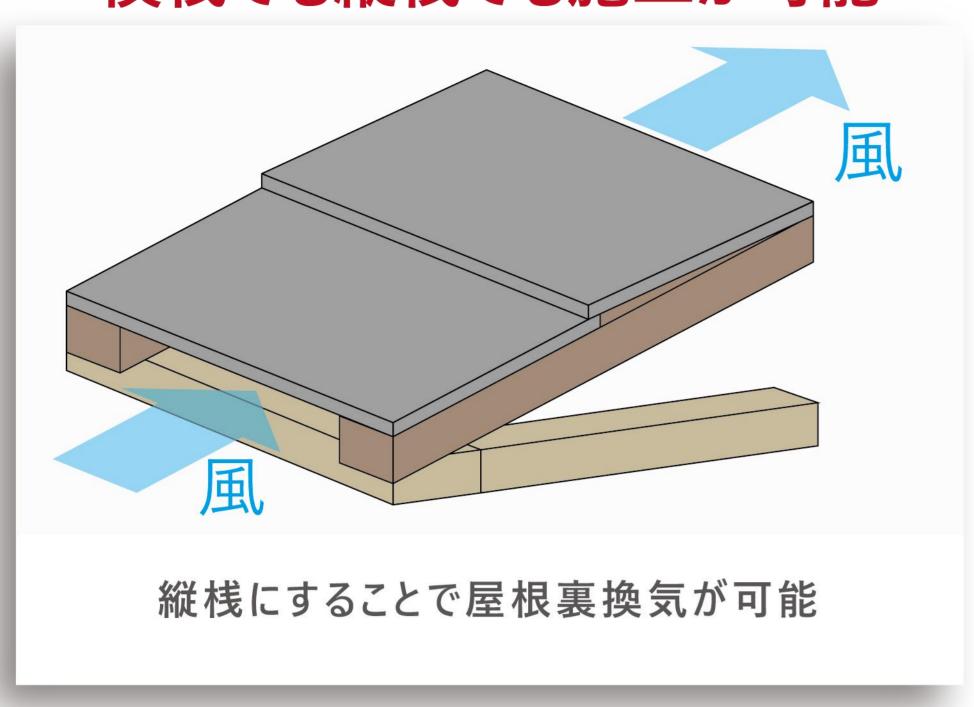


04. 今後の課題

①製品形状詳細/施工方法の最適化、②製品供給体制の確立、③コストマネジメント、④デザインマネジメント

05. 特長が発揮される仕組み

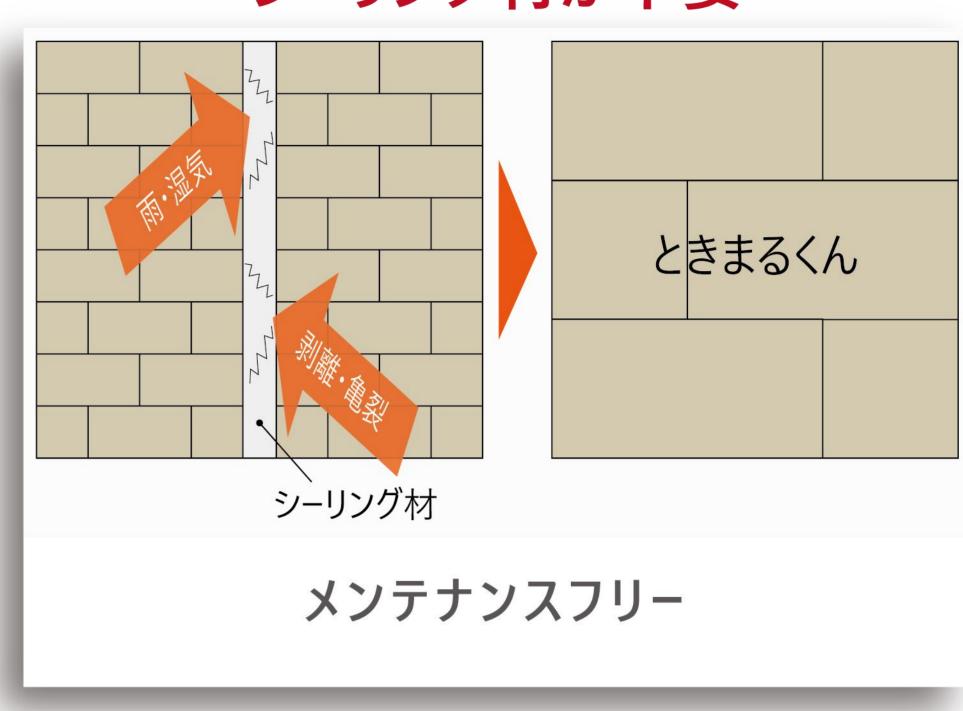
横桟でも縦桟でも施工が可能



剥がれ落ちや飛散がなく安心

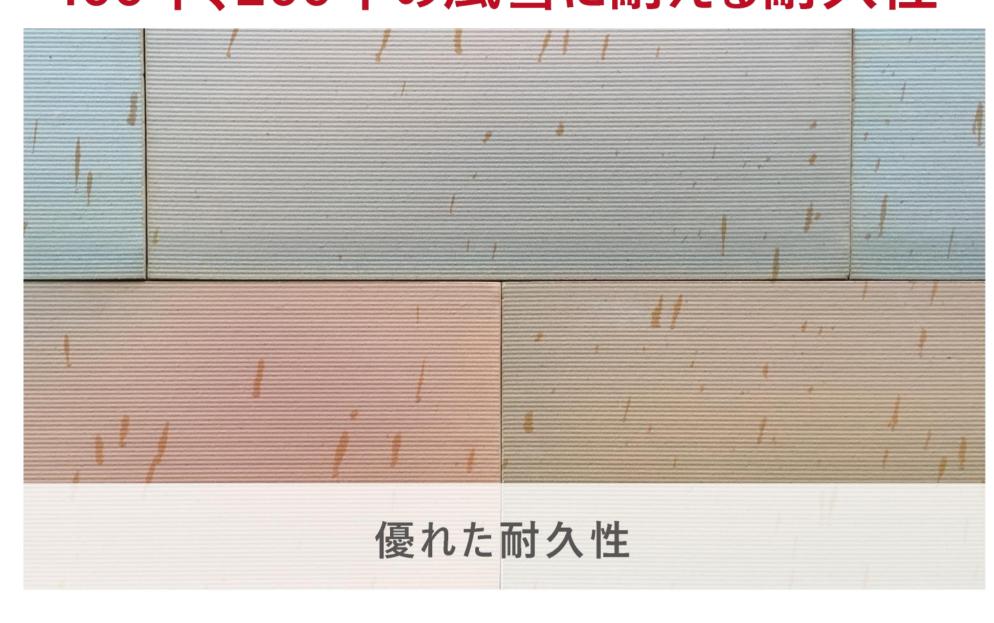


シーリング材が不要



06. 技術の特長の根拠となる実験データ等

100年、200年の風雪に耐える耐久性



JIS基準をクリアした優れた性能



焼きものなのに軽くて施工が容易



07. 企業との連携の役割分担







08. 研究フェーズ

基礎固め **2**

原理検証

_

3

開発研究

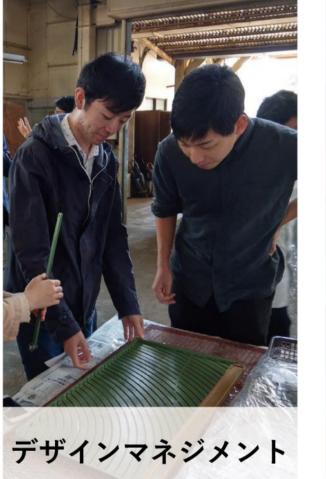
実用性評価

5 技術移転可

09. 建材業界や地場産業との地域連携の状況

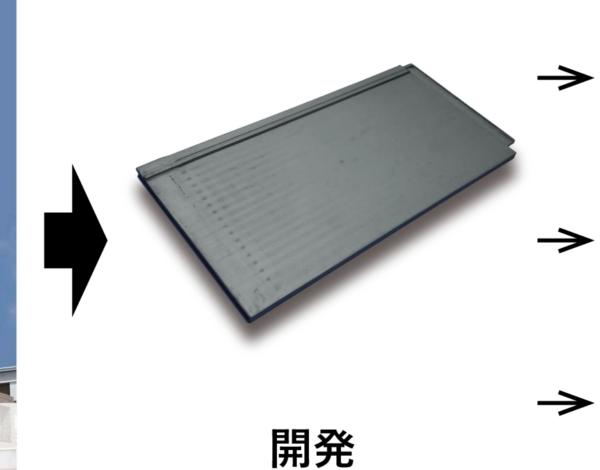
建材業界

地場産業

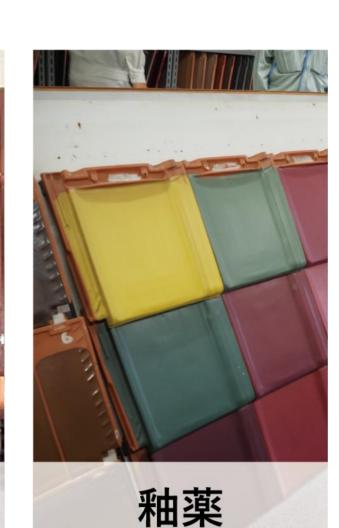
















10. 求める連携先とメッセージ

三州瓦産業の伝統文化を継承すべく新技術による製品展開に取り組んでいます! 本プロジェクトの開発・普及・導入にご関心のある皆さまとともにものづくりの原点からデザインします。

【お問合せ】名古屋工業大学産学官金連携機構

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町字木市29番

TEL:052-735-5627 FAX:052-735-5542

E-mail: nitfair@adm.nitech.ac.jp URL: https://technofair.web.nitech.ac.jp/